

高知の新幹線を考えるシンポジウム



令和8年
2/6(金)
14:30~16:30
(開場:14:00)

参加無料
どなたでも参加できます

会場：オーテピア高知図書館 ホール
高知市追手筋2丁目1-1



講演内容

「新幹線整備の意義」

波床 正敏 氏
(大阪産業大学教授)



京都大学大学院工学研究科修了後、株式会社三菱総合研究所所員、大阪産業大学工学部准教授等を経て、平成23年4月から現職

専門分野は公共交通計画、交通が地域に与える影響等、講演・論文実績多数

「新幹線とまちづくり」

中川 大 氏
(京都大学名誉教授、富山大学特別研究教授)



京都大学大学院工学研究科修了後、建設省、東京工業大学助手、京都大学大学院教授などを経て、平成29年より現職

社会資本整備評価、都市・交通の活性化等に関する研究を行うとともに、富山ライトレールなど各地の地域公共交通の再生・活性化事業に参画

参加申込みについて

申込締切：令和8年2月3日(水)まで

参加希望の方は、右記のQRコードを読み取り、申込フォームからお申込みください
※ご入力いただいた個人情報は、本シンポジウムの業務以外に使用しません



問い合わせ先：高知県交通運輸政策課

TEL 088-823-9734 FAX 088-823-9526 MAIL 080801@ken.pref.kochi.lg.jp